

氏名	延原弘章	部署	健康行動科学専攻	職名	教授
研究分野	保健統計・疫学				
学位	保健学博士、博士（医学）				
学歴	1980年東京大学理科二類入学、1984年東京大学医学部保健学科卒業、86年東京大学大学院医学系研究科修士課程修了、89年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了				
経歴	1989年昭和大学医学部助手、93年岡山県立大学保健福祉学部講師、99年岡山県立大学保健福祉学部助教授、2001年高崎健康福祉大学健康福祉学部助教授、04年高崎健康福祉大学健康福祉学部教授、11年埼玉県立大学保健医療福祉学部教授				
所属学会（役職）	日本保健福祉学会（理事、学会誌編集委員長）、日本公衆衛生学会、日本健康教育学会、日本疫学会				

【2022年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	女性における中高年向け運動教室の参加者と非参加者の医療費の比較	共著	あり		日本公衆衛生雑誌; 70(2);124-134	寺内祐美、林裕栄、関美雪、延原弘章、柴田亜希
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	長期にわたる主要死因の市区町村別標準化死亡比データベースの作成	共同		第81回日本公衆衛生学会総会、東京	○延原弘章、三浦宜彦	2022.9
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）			市町村別標準化死亡比の長期推移に関する研究	研究代表者	2018.4～2023.3
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	健康行動科学入門Ⅰ	○	4	健康行動科学専攻の最初の専門科目として、健康行動科学の概要を教授した。		
2	保健福祉統計①	○	8	専門基礎科目として、保健福祉に関する統計手法を教授した。		
3	保健福祉統計②	○	8	専門基礎科目として、保健福祉に関する統計手法を教授した。		
4	疫学①	○	8	専門基礎科目として、疫学について教授した。		
5	疫学②	○	8	専門基礎科目として、疫学について教授した。		
6	健康科学Ⅳ（保健福祉統計）	○	15	健康行動科学専攻の専門科目として、保健統計を教授した。		
7	健康科学Ⅴ（疫学）	○	15	健康行動科学専攻の専門科目として、疫学について教授した。		
8	保健福祉評価論	○	15	博士前期課程の学生に対して統計的手法を教授した。		
9	保健医療福祉研究法特論	○	3	博士前期課程の学生に対して疫学的手法を教授した。		
10	健康科学実証研究法特論①	○	15	博士後期課程の学生に対して実証科学的研究方法を教授した。		
11	長寿健康福祉論①	○	15	博士後期課程の学生に対して地域における健康評価法について教授した。		
12	長寿健康福祉論②	○	15	博士後期課程の学生に対して地域における健康評価法について教授した。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	保健統計演習	○	8	健康行動科学専攻の専門科目として、保健統計の演習を行った。		
2	行政統計	○	8	健康行動科学専攻の専門科目として、行政統計の演習を行った。		

3	専門ゼミⅠ		15	統計の演習を中心に、データ分析の基礎の演習を行った。	
4	専門ゼミⅡ		15	統計的な手法を使った種々の研究論文の抄読を行った。	
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	IPW実習		2022.8～2022.9	多職種間連携実習でフォロー教員として支援を行った。	
(4) 論文指導					
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	卒業論文	2022.4～2023.1	主指導	4名	副指導 名
2	修士論文	2022.4～2023.3	主指導（指導教員）	名	副指導（指導補助教員） 1名
3	博士論文	2022.4～2023.3	主指導（指導教員）	3名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他					
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	該当なし				
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師					
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月	
1	該当なし				
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等					
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期	
1	日本保健福祉学会	学会誌編集委員会 編集委員長		2021.4～2024.3	
2	日本保健福祉学会	理事		2021.4～2024.3	
3	草加市	振興計画審議会委員		2022.11～2024.11	
(3) ジャーナリズムでの発言					
	メディア等の名称	内容	年月		
1	該当なし				
(4) その他					
	項目	相手方等	内容	期間	
1	該当なし				
5. 学内運営					
	項目	内容			期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	情報センター所長			2021.4～2023.3
2	学科等における委員会等	入試委員会委員			2021.4～2023.3
3	大学広報活動	入試説明会/進路説明会/高校訪問（2校）			2022.5～7
4	大学広報活動	オープンキャンパス			2022.6/ 2022.8
5	学生支援	3年生担任、4年生担任			2022.4～2023.3
6	学生支援	保健師国家試験対策（疫学）			2023.1
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）					
	受賞名	主催		受賞年月	
1	該当なし				
7. 特許の取得					
	特許名	特許番号		登録年月	
1	該当なし				
8. 特記事項					
	該当なし				